

2021年3月5日発行

桔梗が丘自治連合協議会(桔梗が丘市民センター内)
〒518-0626 名張市桔梗が丘6番町1-131-4
TEL/FAX 65-1206 ✉ koho@kikyogaoka.jp

5,967世帯・13,987人(2021年2月1日現在)
+5世帯↑ +9人↑(前月比)

まきよう通信



コロナ禍でも、放課後児童クラブは児童の健全育成を実践しています 運営に携わっている学童支援、補助員のみなさまありがとうございます

桔梗が丘地域では、3小学校の空き教室等を活用して学童保育が開設されています。

- ★桔梗が丘小学校校区「なかよしクラブ」
- ★桔梗が丘東小学校校区「いろえんぴつ」
- ★桔梗が丘南小学校校区「ともだちクラブ」

と呼ばれて、多くの子どもたちが利用しています。

昨年は、コロナの影響で小学校が一斉休校になった際にも、休まず開設して、子どもたちの居場所を確保してくれました。

なかよしクラブ

放課後児童クラブ
いろえんぴつ

ともだちクラブ



放課後児童クラブは名張市から委託を受けて運営している任意団体で、開所して20年以上になり、地域の住民、学校、保護者の理解と協力で成り立っています。

低学年を優先的に有償で現在、3施設合わせて約160名の児童が通い、宿題や読書、外遊びをスムーズに行える手助けをして、子どもたちが笑顔で過ごせるよう、工夫をしながら運営をしています。

放課後児童クラブを訪れると、いつも子どもたちみんなが明るい大きな声で挨拶してくれ、子どもたちはここで思い思いに楽しく充実した時間を過ごすとともに、大切ななにかも学んでいるように思います。

支援してくださっているみなさまに心から敬意を表します。

放課後児童クラブ運営委員会

「放課後児童クラブ」の 補助員を募集(学生可)

市内小学校区の放課後児童クラブで、宿題や遊びの見守り、読み聞かせなどの支援をしていただけませんか。クラブからの要請で運営委員会が面接を行い、直接雇用します。

登録資格 18歳以上(高校生は除く)

登録方法 市販の履歴書に写真を貼り、郵送または直接、市役所1階子ども家庭室(〒518-0492 鴻之台1-1)へ

放課後児童クラブとは

放課後児童クラブとは、厚生労働省が所管する学童保育で、保護者が仕事などで昼間自宅にいない小学生児童(学童)の健全育成を図ることを目的に開設され、運営は各校区の地域で組織された運営委員会が行っています。

通学路が補修整備されています

桔梗が丘地域内の各所で歩道、街路樹等の維持補修工事が進められています。そのなかで通学路の安全対策として、桔梗が丘小学校、中学校通学路の車止め工事や中学校前の歩道補修工事は令和3年度に予定されています。名張市では、歩道・道路等を定期的に点検、見廻りをするとともに、自治会（区）からの要望等に基づき、現場確認のうえ、年次計画を策定し、施設の維持管理をしています。



7番町側の歩道は3年度整備予定



1番町側の車止めは3年度整備予定

白熱した議論が交わされました

「都市振興税延長住民説明会」

名張市では、都市振興税の延長にかかる住民説明会を2月に市内3か所で開催、2月13日（土）は桔梗が丘市民センターで行われました。都市振興税は、平成28年度から令和2年度までの5年間導入するとして開始されましたが、厳しい財政状況が続くなか、さらに3年間延長することになり、この日の説明会には亀井市長が出席して市民の理解を求めました。会場には、大勢の住民が参加し、質疑が行われました。また、説明会の様子は、ロビーでテレビ中継されました。



ロビーのテレビで中継



「挑戦する気持ち」

いつまでも

健康人

好奇心旺盛で、外に出て活動するのが大好きな健康人です。

定年まで勤め、その後長年、民生児童委員として地域で活動し、そ



丹羽 淳子さん (2番町)

こで学んだのが、加齢による認知機能の低下・転倒リスクの増大・孤立化等。

70歳でスクエアステップを始めてリーダーの資格を取得。認知予防や下半身強化、友人づくりに大いに役立っているそうです。また、現役から続けている書道は「段」の腕前。

健康維持の秘訣は、「引きこもらず外に出ること」「腹八分目」「友人たちとのなにげない会話」をすることで“笑って長生き”を目標とされています。

いつかにはあんなに活動的だったのに、今は場所の足元の心配が...

桔梗の森公園に桜の苗木を植樹



市役所維持管理室からソメイヨシノの苗木5本提供を受け、2月1日（月）に植樹しました。

桜舞い散る花びらまでにはまだまだ年数が掛かりますが、楽しみに待っていてください。

桔梗が丘みどりの会

クリーン活動に住民ら23名参加

2月1日（月）、地域の方も参加して桔梗の森公園内の散策路や溝の掃除をしました。

活動の後、参加者らはほっとまち茶房でコーヒータイムを楽しみました。



ごみを捨てないようにしましょう

快適環境部会 桔梗が丘みどりの会

地域ビジョン「桔梗が丘“ほっとまち”構想」がめざすもの

桔梗が丘は、平成21年に桔梗が丘自治連合協議会（名張市地域づくり組織条例に基づく組織で市内15地域づくり組織の一つ）を設立し、平成23年に地域ビジョン桔梗が丘“ほっとまち”構想を策定しました。

本紙“ほっとまち”構想特集では、桔梗が丘自治連合協議会及び地域ビジョン桔梗が丘“ほっとまち”構想などによる現在の取組み状況を紹介します。



“ほっとまち”桔梗が丘を実現するために地域住民の約束事、5つを“ほっとまち”憲章として定めています。

1. 地域活動を通じて広く社会に貢献しましょう
1. あいさつを交わすコミュニティを育みましょう
1. 未来を託す子どもたちを地域ぐるみで育みましょう
1. 自分らしさを発揮し、地域とのつながりを深めましょう
1. 自然を守り、心地よい環境を作りましょう



“ほっとまち”構想を見直します

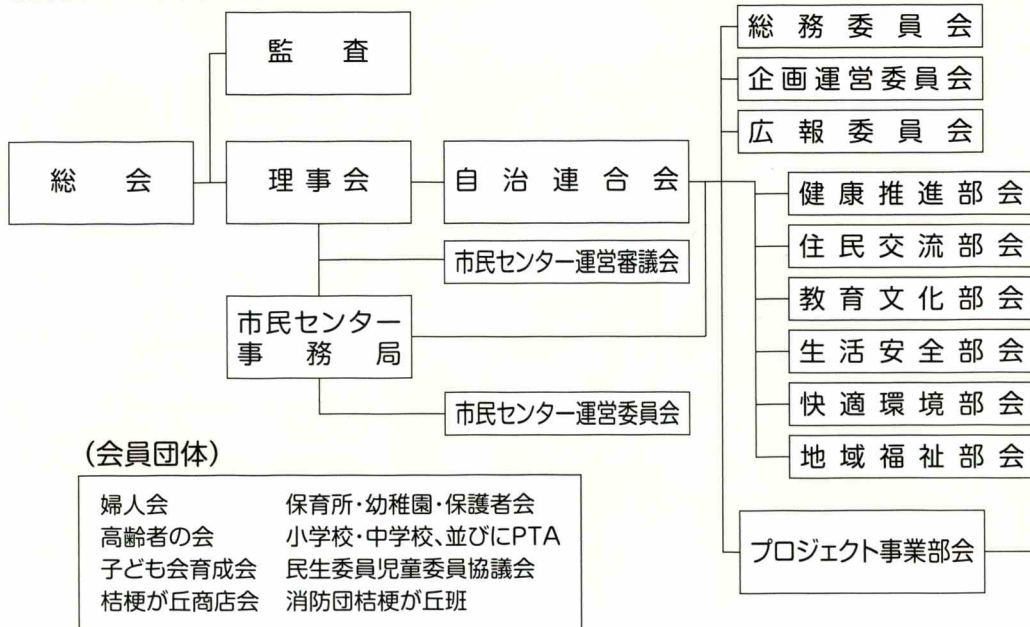
桔梗が丘自治連合協議会
会長 大垣 孝彦

桔梗が丘自治連合協議会は、年1回の定時総会、毎月定例の理事会及び自治連合会（24地区の自治会長・区長）の会議を開催し、情報の共有、課題解決等に向けての取組みをしています。また、委員会や部会、プロジェクト事業部会も定例会議を開催して、円滑な運営に努めています。

地域ビジョン策定10年の節目を迎え、全力で、これまでの取組みを検証し、次の10年に向けた取組みの指針となる基本計画を策定します。



【桔梗が丘自治連合協議会組織図】



ほっとまち茶房ききょう事業
子どもたちと地域の絆づくり事業
みどり環境整備保全事業
ききょう農楽園事業
桔梗が丘お助けセンター事業
(生活・外出・配食支援)

協議会の部会やプロジェクト事業部会活動の一部を紹介します いくつか知っていますか 参加したことがありますか

協議会部会

- ◎健康推進部会
- ◎住民交流部会
- ◎教育文化部会
- ◎生活安全部会
- ◎快適環境部会
- ◎地域福祉部会

プロジェクト事業部会

- ◎ほっとまち茶房ききょう事業
- ◎子どもたちと地域の絆づくり事業
- ◎みどり環境整備保全事業
- ◎ききょう農楽園事業
- ◎桔梗が丘お助けセンター事業

生活安全部会

武仲元男 部会長
(8番町)



生活安全部会は、防災・防犯の取り組みをしています。災害発生時に、各地区自主防災隊と消防団が連携して消火活動を行えるよう24区に消火栓ホース格納庫を設置しました。防犯活動では、青色回転灯装着車で巡回パトロールを月4回しています。普通救命講習会は年2回受講者を募り、これまで27回、413名の方に受講してもらいました。

住民交流部会

廣岡貞之 部会長
(3番町)



夏になると「夏祭り」、年が明けると「ハッピーニューイヤー」、恒例となったイベントを行い、地域の皆さんが交流する場としてきました。コロナ禍で改めてこのイベントが桔梗が丘地域にかけがえのないものであると感じさせてくれました。今年の夏祭りは、会場を商店街から旧桔梗が丘中学校運動場に移し、新たな夏祭りの形を創り上げていきたいと考えています。

教育文化部会

竹原啓子 部会長
(南3番町)



「地域の子どもは地域で守り育てる」という理念に基づき活動をしています。主な事業は、夏・冬休みの「桔'すセミナー」、青少年が語る「こころの思い発表会」、ふるさと歴史ハイキングの開催、本の読み聞かせ「私の一冊文庫」を毎月2回開いてきました。活動をとおして、子どもたちから活力や喜びを貰っています。今後も子どもたちとの交流を図りながら事業を進めていきます。

上田 博 部会長
(5番町)



ほっとまち茶房ききょう事業



小坂美代子 代表
(3番町)



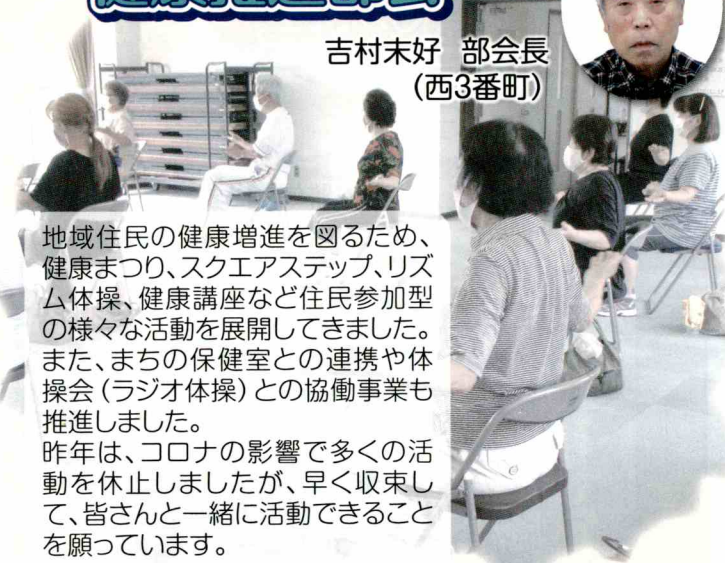
コミュニティカフェとして市民センターロビーに開設し8年目を迎え、茶房でほっと一息過ごしてもらっています。毎月開催してきた「歌声喫茶」は好評で、地域の多くの皆さんに参加してもらっています。高齢化によるスタッフの減少、コロナ禍による新しい生活様式への対応などの課題もありますが、皆さまと一緒に、楽しく運営させて頂いています。

健康推進部会

吉村末好 部会長
(西3番町)



地域住民の健康増進を図るため、健康まつり、スクエアステップ、リズム体操、健康講座など住民参加型の様々な活動を展開してきました。また、まちの保健室との連携や体操会(ラジオ体操)との協働事業も推進しました。昨年は、コロナの影響で多くの活動を休止しましたが、早く収束して、皆さんと一緒に活動できることを願っています。



子どもたちと地域の絆づくり事業



清水克也 副代表
(6番町)



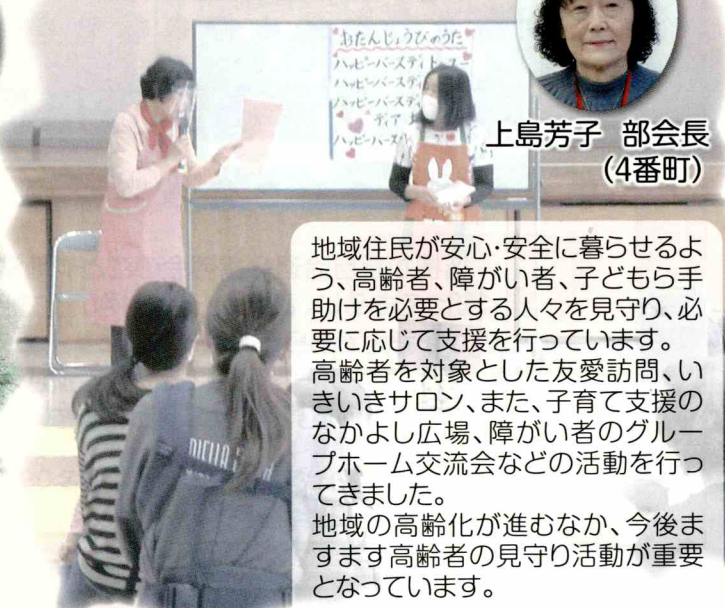
桔梗が丘地域3小学校共通の事業として、通学路花いっぱい運動を行い、通学時の安全を地域で見守っています。平成29年度より子どもたちが身近な自然に触れ、環境保全の大切さを学び理解を深めてもらうため、里山自然体験学習会を開催してきました。子どもたちと地域の皆さんとのふれあい交流をとおして、地域コミュニティの充実と活性化につなげています。

地域福祉部会

上島芳子 部会長
(4番町)



地域住民が安心・安全に暮らせるよう、高齢者、障がい者、子どもら手助けを必要とする人々を見守り、必要に応じて支援を行っています。高齢者を対象とした友愛訪問、いきいきサロン、また、子育て支援のなかよし広場、障がい者のグループホーム交流会などの活動を行ってきました。地域の高齢化が進むなか、今後ますます高齢者の見守り活動が重要となっています。



みどり環境整備保全事業

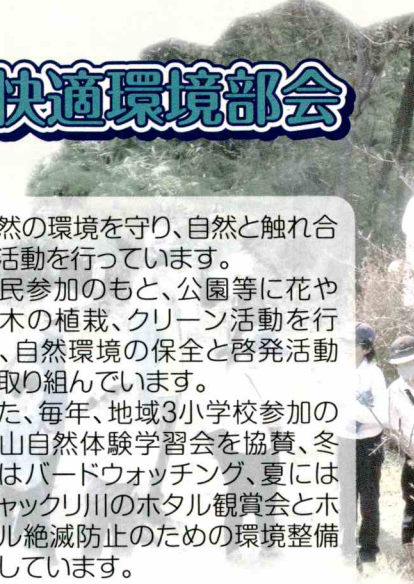
みどり豊かな桔梗の森公園・鳴滝公園・野鳥公園等の保全整備活動(松枯れ・檜枯れの伐倒処理、草刈り除草、清掃、桜・ドウダンツツジ等の植栽、希少植物の保護、遊歩道の保全整備等)の他、子どもたちの里山自然体験学習会の協賛をしています。今後は、SDGs(国連提唱2015年~2030年までの持続可能な開発目標)をも考慮して自然を守っていききたいと思っています。

山田紀夫 代表
(5番町)



快適環境部会

自然の環境を守り、自然と触れ合う活動を行っています。住民参加のもと、公園等に花や苗木の植栽、クリーン活動を行い、自然環境の保全と啓発活動に取り組んでいます。また、毎年、地域3小学校参加の里山自然体験学習会を協賛、冬にはバードウォッチング、夏にはシャクリ川のホタル観賞会とホタル絶滅防止のための環境整備をしています。



桔梗が丘 お助けセンター事業

ききょう農楽園事業



山本雅信 代表
(南1番町)

お助けセンターは、高齢者等の見守りとふれあい交流を目的に、生活支援(庭管理、家具の移動等)、外出支援(自宅から目的地までの送迎)、配食支援(お昼の弁当の調理と配達)の3部門のサービスを行っている住民主体の支援グループです。桔梗が丘地域にこうしたニーズの増加が見込まれるなか、地道な活動が誰もが安心して暮らせる街づくりに繋がるように支援の充実に努めています。



中島則夫 代表
(南1番町)

ききょう農楽園は、学校敷地を借り受けて農地として開墾整備し、畑の石ころも取り除き、やっと無農薬で野菜づくりができるようになりました。収穫物は、桔梗が丘夏祭り、健康フェスタ、ほっとまち茶房、かがやきフェスタ等で販売、お助けセンター配食部会にも食材を届けています。広い農地で沢山の野菜を作り、地域の皆さんに提供できるよう、多くの参加者を募っています。

アンケート調査に協力をおねがいします

桔梗が丘自治連合協議会のことや地域ビジョン桔梗が丘“ほっとまち”構想をよりよく知ってもらい、これからの桔梗が丘をどのようにしていけば、より住み良い街になるのかを考えてもらう機会となります。

ぜひ、アンケート調査に協力して頂き、自分の意見を自由に記述してください。みなさまの意見や声が“ほっとまち”構想の計画に反映できるように考えています。

自治会・区の回収方法に従って、
4月4日(日)までに、無記名で回答、
封筒に入れて提出してください。

10年前にも全世帯を対象にアンケートを自治会・区を通じて実施し、約2,200件の回答、また、自由記述による意見は約1,800件いただきました。今回も前回同様自治会・区を通じて実施しますので、協力をお願いします。

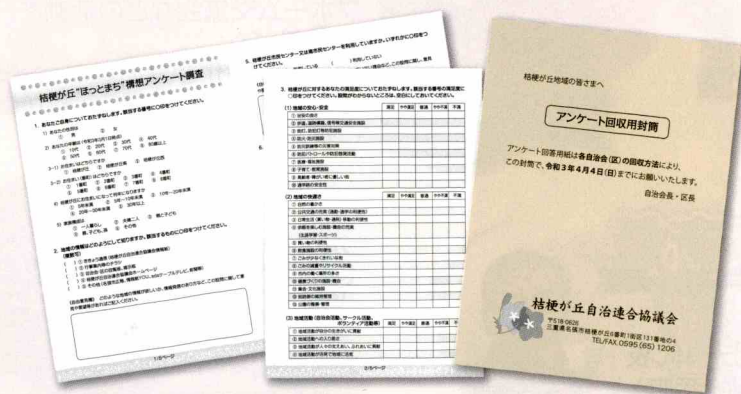
小中学校の児童生徒にも
アンケート調査を実施します

桔梗が丘地域3小学校新
6年生と、2中学校新3年
生を対象にアンケー
トを実施します。

人の心が織りなす幸せ社会“ほっとまち”桔梗が丘

桔梗が丘自治連合協議会は、地域ビジョン桔梗が丘“ほっとまち”構想に掲げている、人がいきいきと輝き、互いを思いやり、支えあい、自分らしさを出せるよう、「人づくり」や「絆づくり」を大切にしてい、住み良さが実感できる街づくりをめざしています。

桔梗が丘自治連合協議会
地域ビジョン策定プロジェクトチーム



桔梗が丘市民センターだより

☎65-1206

令和3年度の市民センター生涯学習事業を計画しました。今年度も「マスクの着用」「手指消毒」「換気の徹底」「活動終了後の除菌」などのコロナ対策をして、明るく元気に楽しく学びましょう。

教室・学級

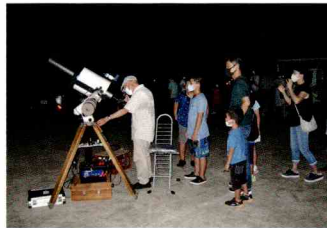
スマホ教室

住民の「気づく、知る、学ぶ」とスマホ初心者のニーズに
応えて、前年度同様、年2回
(6月・12月)2日間コース、
1回15名募集



天体観測会

大人と子どもと一緒に
夏の夜空に輝く星座の
勉強と天体観察、毎年
人気のある生涯学習



ふるさと学習 「名張学」

「ふるさと名張」を現
代の視点で学ぶ、今回
のテーマは「名張の河
川の治水とダム」で
「比奈知ダム」を見学



講座・講演

健康と体操の講座 「よくばり青春体操」

高齢者向けの筋力強
化体操で、まちの保健
室と健康推進部会ボラ
ンティアのみなさんが
指導



「心の洗濯をする 写仏・写経」

「静かな空間で自らを見つめる」をテーマ
に、年2回、1回20名を
参加募集して、古刹で
の写仏・写経修行



「プチコンサート」

近隣の学校3校の吹奏
楽部、箏曲部、音楽部
による16年継続して
開催、住民の皆さんに
好評の音楽会



よくばり青春体操

4月22日(木)スタート 14時~15時
市民センター講堂当日受付
詳細は4月号でお知らせします

お知らせコーナー

(令和3年3月26日～4月25日)

お知らせに関する問合せ、申込先は、
桔梗が丘市民センター内
桔梗が丘自治連合協議会 ☎65-1206まで

「私の一冊文庫」 開館時間変更のお知らせ

4月から、第1・3・5(木)(祝日休館)
10時～12時に変わります
場所は従来と同じ、南市民センター和室です



4月20日(火)

10時～11時30分
市民センター講堂

地域福祉部会(民児協)

ほっとまち茶房ききょう NEWS

「あなたが選ぶお気に入り絵馬」 当選者発表

ロビー茶房内に展示の「干支の絵馬展」54点中、
お気に入りの絵馬を投票して頂き、35番に投票され
た28名の中から抽選で5名が当選されました。



当選者

- 河野 哲也 様
- 山口 晴雄 様
- 杉中 和子 様
- 藤本美砂子 様
- 藤田 和也 様

桔梗の森公園 グリーン活動

雨天順延

終了後に
コーヒータイムが
あります

4月5日(月)9時～10時

桔梗が丘市民センター9時集合

快適環境部会 桔梗が丘みどりの会



移動販売車に公共スペースを提供しています

- ・桔梗が丘市民センター駐車場
- ・1番町旧中学校職員駐車場
- ・2番町2号公園(ゼブラ帯)
- ・5番町若松公園
- ・8番町15号公園
- ・南4号公園



移動販売事業者は、名張市と「地域の見守り活動に関する協定」を締結しています



この善意の行動に對し、昨年12月北中学校生徒会から感謝状が贈られました。
杉中さんは、困っている中学生の手助けをしていただけです、と謙虚に話してくれました。
今日もボランティアメンバーと一緒に、交通安全を願って指導に余念がありません。



杉中清哉さん
(4番町)

北中生徒会から
感謝状



2020年4月4日撮影

いよいよ春本番、桜の開花が平年より早い予想も、身近で綺麗な「桔梗の森公園」散策の計画はいかがでしょうか。
(編集スタッフ一同)

令和3年度もコロナの影響は避けられませんが、少しでも元氣な協議会活動を取り戻していきけるよう願っています。

「都市振興税延長住民説明会」が開催されました。日頃から市政に関心を持ってより良い街にしたいものです。
コロナ禍で自粛ムードのなか、令和2年度は、協議会も多くの活動を休止、縮小して年度末を迎えています。

3月号は、8頁への初挑戦となりました。4頁分を地域ビジョン「ほっとまち」構想の見直しに関する啓発の特集記事にしています。この記事を読んでアンケート調査に回答をお願いします。

編集後記